

仙台市議会だより

sendai city assembly

第195号
令和3年

第4回定例会号

<https://www.gikai.city.sendai.jp/>

2022年(令和4年)2月発行

発行 仙台市議会
編集 仙台市議会広報委員会
TEL (214) 6169 青葉区国分町3-7-1

年4回発行



新種の桜 秋保足軽紅重

太白区秋保町野尻地区にある樹齢約270年の桜で、令和2年7月に公益財団法人日本花の会により新種と認定されました。名称は、野尻地区がかつて藩境警備に当たった仙台藩の足軽の集落だったこと、花卉が淡い紅色で、6、7枚に重弁化した小花が混在していること等の特徴から、地域の方々の公募により命名されました。

令和3年度補正予算を含む26件の議案を可決

12/17	12/15	12/14	12/13	12/10	12/8・9	12/2
本会議	委員会任	本会議	本会議	本会議	本会議	本会議
・追加議案の採決 ・追加議案の採決理由 ・追加議案の採決 ・意見書の採決 ほか	・議案の審査	・一般質問6人 ・追加議案の質疑5人	・一般質問8人	・一般質問7人 ・追加議案の提案理由 ・説明	・代表質疑6人	・議案の提案理由説明

令和3年第4回定例会

年頭のあいさつ

市民の皆様には新春のごあいさつを申し上げます。
一昨年からコロナ禍の影響で社会経済が大きな転換を余儀なくされる中、感染拡大防止と地域経済を立て直しのため、社会全体が懸命に取り組んでいます。本市議会においても、臨時会や災害対策会議をタイムリーに開催し、市民の皆様への必要な支援に充てるための補正予算や、行政による各種施策のスムーズな展開を可能とする条件整備を図ったほか、議会費の一部を削減し財源の捻出に努めてまいりました。

市政においては、ガス事業民営化の問題や、仙台医療圏4病院の再編など、市民の皆様暮らしに関わる重要な課題が焦点となっております。市民の皆様が納得できる答えを出せるよう、引き続き求めてまいります。
今年、G7関係閣僚会合などの大規模国際会議の誘致や、スーパーシティ構想に係る区域指定、次世代放射光施設など産官学の連携による最新科学技術の取り組みといった大型プロジェクトの前進が期待されます。活力に満ちた力強いまちづくりに向け、市当局とともに力を尽くします。また、コロナ禍に対しては、今後とも対策を徹底するとともに、必要な支援が切れ目なく行き渡るよう、市民の皆様切実な声に耳を傾けてまいります。

皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。
仙台市議会
議長 赤間 次彦
副議長 村上 かずひこ

主な議案の紹介

令和3年度補正予算

〇一般会計(主な補正項目)

・新型コロナウイルス感染症の拡大防止を図るため、3回目のワクチン接種に要する経費38億2536万5千円を追加するもの

条例

〇市民センター条例の一部を改正する条例
将監市民センターの位置を変更し、同センターの使用料を改定するもの

議案の追加提案

12月10日、本会議において、第146号議案(令和3年度一般会計補正予算(第16号))が追加提案されました。
これは、健康福祉費において、子育て世帯等臨時特別給付金の支給および福祉施設等に対する

冬季暖房用燃料費助成金の追加支給等に要する経費249億9545万5千円を追加するものです。
この議案に対して、自由民主党の加藤和彦議員、市民フォーラム仙台の安孫子雅浩議員、公明党仙台市議団の鎌田城行議員、日本共産党仙台市議団のすげの直子議員、社民フォーラム市議団の辻隆一議員が、それぞれ質疑を行いました。
また、12月17日、本会議において、第147号議案(令和3年度一般会計補正予算(第17号))が追加提案されました。
これは、子育て世帯等への臨時特別給付金について、対象児童1人につき10万円を現金で一括支給するため、5万円の先行支給に係る予算に加えて、健康福祉費において、74億5500万円を追加するものです。

第3回臨時会の概要

令和3年第3回臨時会が、11月25日、26日の2日間にわたり開催されました。

人事委員会勧告等を考慮し、職員期末手当の支給割合を引き下げるための条例改正案や、国および他の地方公共団体の特別職の職員ならびに本市職員の給与の改定措置等を考慮し、市長、副市長、常勤の監査委員等の期末手当の支給割合を引き下げるための条例改正案3議案が市長から提出されました。

また、議員提案により、現下の厳しい社会経済情勢等を考慮し、議員の期末手当の支給割合を引き下げるための条例改正案を提出しました。採決の結果、全ての議案が可決されました。



自由民主党

庄司 俊充 議員

問 G7関係閣僚会合の誘致について

2023年のG7関係閣僚会合の誘致について、本市開催で見込まれる効果と本市のさらなる飛躍に向けた市長の決意を伺う。

答 G7開催の効果は、経済のみならず、本市の知名度やグローバルMICE都市としての評価の向上と、本市が目指す「The Greenest City」の

まちづくりに資する。誘致により、本市の国際的な発信力を高め、コロナ後の交流人口拡大や地域経済活性化につながる強い決意で取り組む。交流人口ビジネス活性化戦略の取り組み

問 観光・経済支援やGo Toトラベル事業等の需要喚起の取り組みと、今後の交流人口回復と経済活性化のための方向性を持った取り組みの推進を。

答 新たな交流人口ビジネス活性化戦略では、旅行消費額やリピーターの増加など質を重視し、仙台・東北の文化等を体験するローカルツーリズム等で滞在時間延伸や旅行者の満足度向上を図る方策等、交流人口の早期回復と交流人口ビジネスのさらなる発展につながるよう取り組む。その他の主な質疑項目



G7誘致で復興した仙台的発信や経済活性化を(写真は2016年のG7の様子)

公明党

小野寺 利裕 議員

問 新型コロナウイルスへの感染対策

新型コロナウイルスの新たな変異株が世界的に拡大している。本市はどのように感染対策を行っていくのか。

答 本市ではPCR検査でのスクリーニングとゲノム解析による検査を実施している。陽性患者を確認した場合は、原則入院とする対応等を行うとともに、市民に注意喚起する。また、オミクロン株にもマスク着用

や手洗い、うがい、三密回避、換気等の基本的な感染対策が大切であるため、引き続き徹底を呼び掛ける。4病院統合問題のより具体的な議論の展開

問 4病院統合問題の第1回懇話会は、焦点を絞り切れない中で行われたと感じたが、この問題はより具体的に議論が深められなければならない。本市としてどのように対応していくのか、市長に伺う。

答 県から議論を深める上で十分なデータ等が示されていないため積極的な情報開示や丁寧な説明を求めている。第1回懇話会では本市の医療提供体制、医療需要と病院経営等、個別課題の前提となるテーマの意見交換を行ったが、今後も引き続き開催し、救急医療や地域連携支援等の個別テーマについて地域の代表



4病院統合問題に係る「第1回仙台市の医療提供体制に関する懇話会」の様子

市民フォーラム 仙台

佐藤 わか子 議員

問 待機児童ゼロの実現に向けて

待機児童ゼロの実現のため家庭の事情等により、特定の施設を希望し、入所が保留となっている入所保留児童への対策を講じるとともに、地域の住宅事情による保育の需要と供給の地域的な偏りに係る課題の解消を図るべき。

答 入所保留児童対策としては、各区の保育サービス相談員等によ

問 従来の基準で設置した自転車等駐車場にも、今回の条例改正による面積基準の緩和や自転車等の車種別の台数割合の変更に適用すべき。

答 既存施設も、管理者が変更の届け出を行うことで、改正後の規定を適用できることとしている。その他の主な質疑項目

○仙台医療圏4病院の再編問題
○ガス事業民間化の具体的な時期

問 3回目の新型コロナウイルスワクチンの接種スケジュールと対応方針

○5歳から11歳までのワクチン接種の方向性と準備状況
○米価下落に対する経営継続支援金
○農業者の収入減少を補填する農業経営収入保険制度への加入促進策
○団地ごとではなく、最適な手法による市営住宅の建て替えを



全ての子どもが希望する保育施設を利用できるよう、実態に応じた対策を

せんだい自民党

村岡 貴子 議員

問 4病院再整備について

4病院存続のために仙台医療圏市町村長会議のような発言意思表示をしたか伺う。また、県に対して情報公開を求めるだけでなく、予算措置や移転先の提案など、前進した具体策を述べるべき。

答 仙台医療圏全体の将来にどうつながるのか、多角的な角度で検討・評価をし、丁寧に進めるべ

問 地域の方が利用しやすい学校施設の整備状況と、学校施設の整備に当たっての子ども意見の反映状況について伺う。

答 各学校に地域の方が利用できる活動スペース等を設け、地域の方も参加する建設委員会の意見等を参考に活動スペースを配置している。また、児童生徒から直接意見を伺ってはいないが、児童生徒と常に接している教職員や保護者等からなる建設委員会の意見を伺いつつ、より



ベガルタ仙台への最大限の支援を求める(©VEGALTA SENDAI)

代表質疑

日本共産党

庄司 あかり 議員

問 4病院再編について

現場の声を聴取し県に示せ。県がすべきは、県立総合病院の配置等で地域医療を厚くすることであり、本市から総合病院を引き剥がし本市と他自治体の対立をおおることではない。当該病院や医療従事者、地域医療機関、住民から意見聴取を行い県に示せ。

答 4病院再編は、市民の生活に大きな影響を及ぼす事柄であり、

問 医療費の立て替え払いが、経済的負担の大きい障害者世帯に

対し、未支給や過払いへの対応を繰り返し強いていることを重く受け止め、安心して医療を受けられるよう現物給付化の実現を具体的に検討せよ。

答 受給者の負担軽減には、現物給付化が望ましいものと理解しているが、現物給付化が県内で統一されていないことにより受給者や医療機関に混乱をきたすことが

懸念される。現物給付化の県下統一について県に強く要望していく。その他の主な質疑項目



4病院再編の対象となっている東北労災病院(写真提供:東北労災病院)

民社フォーラム

いのまた 由美 議員

問 これまでの新型コロナウイルス対策の評価と第6波への備え

本市では第5波までの対策をどう評価し第6波に備えているのか。

答 保健所業務の全庁応援体制構築や検査体制拡充等を行い第5波の対応につなげており、第5波の際は県と連携した飲食店への短時間営業の早期開始等、機動的に対応を講じ、協力金支給やワクチン接種加速化等も適切に実施した。第6波に向けて

問 市内2病院移転は本市医療体制を考慮し中止を。地域包括ケア病床や回復期病床がある仙台赤十字病院と東北労災病院を本市から移転しても県内の病床充実にはつながらない。県には責任を持って県内の回復期医療の充実を図るよう求めるべき。

答 仙台医療圏では将来的に回復期病床が不足するとされており、その確保は、本市はもとより仙台医療圏における重要な課題だが、今般の県の方向性ではその点が何ら示



本市にとって重要な市内2病院の統合・移転は中止を。写真は仙台赤十字病院

総務財政委員会

令和3年12月15日開催

委員会に付託された議案番号を各常任委員会名の隣に記載しています。各議案の名称は、4面の会派別議案番号一覧表をご覧ください。

「○」は付託議案に対する質疑項目

健康福祉委員会

付託された4議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○3回目のワクチン接種に係る状況および今後の見込み
○老人憩いの家の今後の在り方
○児童館施設の今後の在り方
○子育て世帯等臨時特別給付金

都市整備建設委員会

付託された7議案は、全て全会一致で、原案のとおり本会議で可決すべきものと決定しました。

○公共交通運行継続奨励金について
○タクシー事業者への支援と意見交換について
○長期優良住宅の建築を推進する上で重要な点について

市長特別表彰を行いました

東京2020オリンピック競技大会に出場し、野球で金メダルを獲得した田中将大選手、浅村栄斗選手に、令和3年12月4日、表彰を行いました。



左から浅村栄斗選手、赤間次彦議長、田中将大選手(©Rakuten Eagles)

用語解説

本文中に紫文字で表記した用語を解説しています。

●グローバルMICE都市(注1)(2面1段)

多くの集客交流が見込まれる会議、研修旅行、展示会等のビジネスイベントの総称「MICE」の誘致・開催に係る都市の国際競争力の強化を図るため、観光庁が選定し、国として支援を行う都市の統一的な呼称

●LNG(注2)(2面6段)

Liquefied Natural Gas(略)の略。骨密度の二重エネルギーX線吸収測定法のこと。2種類の異なるX線を用いることで、骨と筋肉や脂肪等を区別し、骨の成分だけを測定する。

●PBL(注3)(4面1段)

プロジェクト型学習。あるいは問題解決型学習を意味する。ここでは、プロジェクト型学習として用いられ、自ら問題を発見し、自ら解決する能力を身につけることを目的とした学習方法のこと。Project Based Learningの略。

●子どもミッション(注4)(4面3段)

子どもの権利擁護機関のこと。子どもの権利や利益が守られているか、子どもを聴き、行政から独立した立場で調査し、必要な制度改善等の提言や勧告を行う。

●DXA法(注5)(4面7段)

Dual-energy X-ray Absorption(略)の略。骨密度の二重エネルギーX線吸収測定法のこと。2種類の異なるX線を用いることで、骨と筋肉や脂肪等を区別し、骨の成分だけを測定する。

一般質問

議案以外の市政全般に関する質問を一般質問といいます。21人の議員が行った一般質問のうち、主な質問と答弁の要旨等を掲載しています。

自由民主党

猪又 隆広 議員

問 南材木町児童館の改修工事や修繕等の整備見通しを伺う。
答 大規模改修工事は令和6年度以降となるが、児童の安全に関わる部分は逐次修繕する。

問 児童館における安全確保策
答 情報端末を活用したPBLのプレゼンテーション大会実施

問 災害対応や防災訓練での民間と連携したドローン活用
答 「せんだい旅日和」での防災情報提供等、工夫に努める。

問 今後の秋保・西部地区観光を含む交流人口拡大の考えは
答 各地区の特徴を磨き特色豊かな観光まちづくりを進める。

問 災害時の市民の安全・安心にも役立つ観光アプリ開発を
答 「せんだい旅日和」での防災情報提供等、工夫に努める。

問 林道二口線開通後の問題
答 観光の観点を含めた鳥獣対策

問 4病院再編問題で、データに基づく本市の考えを示す
答 とともに、県や名取市、富谷市、病院とも意見交換を

問 北朝鮮拉致解決に向け、プーリーボン運動と教育で市民若者の理解促進と機運醸成を
答 児童クラブに通う発達障害児と親の支援のため、放課後等デイサービスの併用を

問 指定都市の特別自治市構想
答 農業従事者の減少および農業用水利施設の維持管理と対策

問 米価下落の農家の減収対策
答 道路敷地構成図の修正業務と狭あい道路の後退用地

問 太白山および泉ヶ岳周辺の緑地保全に向け積極的対応を
答 家庭ごみの集積所におけるトラブル・事故発生時の対応と適切な管理体制の維持

問 市民の安全・安心の確保のため、犯罪発生時の迅速な情報伝達と伝達範囲の拡大を
答 元寺小路福祉線整備にも寄与する「緑の回廊」の実現

問 能楽堂の設置と幼少期から触れ、学べる環境の整備
答 市民球場の駐車場拡大を

問 市民球場の駐車場拡大を
答 市民球場の駐車場拡大を

た選挙の総括的所見

渡辺 敬信 議員

問 宮城の秋大通りの高砂掘を挟む両側の横断歩道に信号機を設置する等の対策を県警に強く要望し、歩行者の安全確保を。
答 地域の意見も踏まえ、安全対策の実施を県警に強く要望し歩行者の安全を確保していく。

問 音声のみの119番通報に映像システム試験導入の検討を
答 市民球場の駐車場拡大を

問 市民球場の駐車場拡大を
答 市民球場の駐車場拡大を

公明党

佐藤 幸雄 議員

問 投票環境を調査し、移動期日前投票所を設置すべき。
答 投票所までの距離等を分析し、投票率向上に努める。

問 投票率向上に努める。
答 投票率向上に努める。

せんだい自民党

佐々木 心 議員

問 障害者を対象とする法人成年後見制度の取り組みを伺う。
答 支援を必要とする方に寄り添う権利擁護の充実を目指し、関係機関の方々と検討していく。

問 関係機関の方々と検討していく。
答 関係機関の方々と検討していく。

会派別議案賛否一覧表

議案	会派名							採決結果
	自由民主党	公明党仙台市議団	せんだい自民党	日本共産党仙台市議団	社民フォーラム市議団	市民と未来のために	市民と未来のために	
補正予算案 一般会計(第15号)[123]、(第16号)[146]、(第17号)[147] 企業会計 ・ガス事業(第1号)[124]	○	○	○	○	○	○	○	可決
条例改正案 デイサービスセンター条例[125]、老人憩の家条例[126]、児童福祉施設条例[127]、工場立地法に基づく準則を定める条例[128]、手数料条例[129]、建築審査会条例[130]、自転車等駐車場の附置及び建設奨励に関する条例[131]、市民センター条例[132]	○	○	○	○	○	○	○	可決
特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例[120]、市長等の給与に関する条例[121]:第3回臨時会議案	○	○	○	○	○	○	○	可決
職員の給与に関する条例[122]:第3回臨時会議案	○	○	○	×	○	○	○	可決
その他議案 工事請負契約の締結に関する件[133~134]、指定管理者の指定に関する件[135~143]、当せん金付証券の発売限度額に関する件[144]、市道路線の認定に関する件[145]	○	○	○	○	○	○	○	可決
議員提出議案 意見書第7号 インボイス制度におけるシルバー人材センターに対する適切な措置を求める件	○	○	○	○	○	○	○	可決
議第5号 特別職の職員の給与、旅費、費用弁償の額並びにその支給方法に関する条例の一部を改正する条例:第3回臨時会議案	○	○	○	○	○	○	○	可決

○: 議案に対して賛成 ×: 議案に対して反対

市民と未来のために

伊藤 ゆうた 議員

問 骨形成不全症の方の要望に応え、市立病院においてDXA法に対応した全身用の骨密度測定器を早期に導入すべき。
答 機器の整備により、現在の他の医療機関に検査をお願いしている患者の利便性に寄与することから、他に更新が必要な高額医療機器の優先度等も考慮の上、導入を検討していく。

問 骨形成不全症の方の要望に応え、市立病院においてDXA法に対応した全身用の骨密度測定器を早期に導入すべき。
答 機器の整備により、現在の他の医療機関に検査をお願いしている患者の利便性に寄与することから、他に更新が必要な高額医療機器の優先度等も考慮の上、導入を検討していく。